



Hermína Týrlová.

Garik Seko.

Jiří Trnka.



結んだハンカチ

ティールロヴァーとチェコアニメ



**Uzel na kapesníku**  
Týrlová a česká animace

Aurel Klimt.

Maria Procházková.

David Sůkup.



**Uzel na kapesníku**

Týrlová a česká animace

結んだハンカチ ティールロヴァーとチェコアニメ



# 結んだハンカチ

ティールロヴァーとチェコアニメ

チェコアニメ三大巨匠の一人

ティールロヴァーの珠玉の短編が、  
いよいよ日本初上映!!



戦後活躍したトルンカ、ゼマン以前に、チェコアニメを生み出したティールロヴァーは、女性特有のセンスで、生涯、子供のためのアニメーションを作り続けました。シュヴァンクマイエルは彼女の作品を「優しいキッシュ」と評し、実写と人形とオブジェクトの入り混じった作品は、新鮮な驚きに満ちています。ティールロヴァーの美術として参加したこともあるトルンカや、アニメーターをしていたガリク・セコの短編、そして「チェコアニメ新世代」で好評を博したクリムトなどの新人の作品も合わせ、ティールロヴァーを中心に32作を4つのプログラムに分け、上映致します。

## ●上映作品 (4プログラム・31作・計361分) ※各プログラムの上映の順番は、表記の通りです。

### A BOYS Aプロ・ボーイズ編 (7作・80分)

**クリムト ● Aurel Klimt**  
『ブラッディ・ヒューゴ』(Eastern-Krvavý Hugo/97/カラー/15分)  
西部劇の10分ディレ、体操用具の鞍馬にまたがる悪漢ヒューゴをコマ撮りで描く快作。

**トルンカ ● Jiří Trnka**  
『金の魚』(O zlaté rybce/51/カラー/16分)  
金の魚を助けたおじいさんに、魚は何でも願いを叶えると言う。ところが、欲張りな奥さんのエスカレートする願いに、海は次第に荒れていき…。

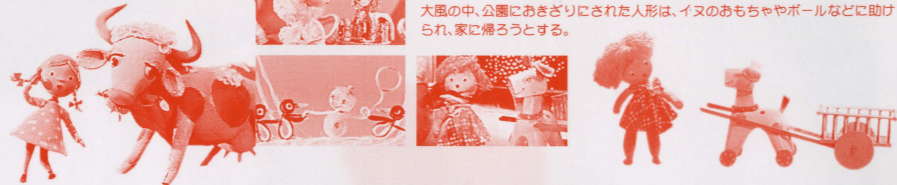
『おじいさんの物々交換』(Jak starček měnil až vyměnil/54/カラー/9分)  
トルンカが絵本化した作品で、欲のないおじいさんが人助けのお礼に金塊をもらうが、帰路、どんどん小さなものに交換してしまふ。

**セコ ● Garik Seko**  
『僕の友達の子クタクイ』(Můj kamarád tiká/87/カラー/11分)  
捨てられたクマの人形と、壊れた自覚まし時計が、クリスマスの晩に出会い、仲良くなる。

『本棚の世界』(Ex Libris/82/カラー/10分)  
本の世界にも、色々な個性があり、様々な物語がある。もの言わぬ彼らの振るまいが、ドラマチックにその世界を語り出す。

**ティールロヴァー ● Hermína Týrlová**  
『ミーチェク・フリーチエク』(Míček Fíček/56/カラー/18分)  
日本では「ホップ・ステップ・ジャンプくん」というタイトルで絵本にもなっている。チェコの人形劇をもとにした作品で、ボールを子供代わりに育てる夫婦と、悪い狼のお話。

『仕返しの日』(Den odplaty/60/カラー/11分)  
ものを大切にしない男子が眠ると、いまでも乱暴に扱われていた物達が、仕返しを始める。



### B GIRLS Bプロ・ガールズ編 (9作・94分)

**プロハースコヴァー ● Maria Procházková**  
『あたふく風邪』(Příšnice/98/カラー/17分)  
あたふく風邪で、外に出られない少女は、ベッドカバーを海に見立て、遊び始める。

『足跡』(Stopáž/96/カラー/4分)  
砂の上に、大小様々な足跡が付き、老人、鳥、犬、子供と親、恋人同士など、様々な姿を浮かび上がらせる。

**トルンカ ● Jiří Trnka**  
『動物たちと山賊』(Zvířátka a Petrovští/46/カラー/9分)  
上質の絵本を思わせる背景に、カード遊びをする山賊、踊るキノコ、舞い散る木の葉、駆け回る動物たちなどが、リズムカミに動くセルアニメの傑作。カン又受賞作。

**セコ ● Garik Seko**  
『卑怯者、出てこい』(Vylez zbaběče/88/カラー/12分)  
『僕の友達の子クタクイ』のシリーズで、変わった小人に出会うお話。

『シューズショー、あるいは自分勝手に靴』(Shoe-show aneb botky mají prá/84/カラー/11分)  
誰もいない店の中、靴たちが勝手に踊り出し、自分をアピールする。

**ティールロヴァー ● Hermína Týrlová**  
『玉』(Kulička/63/カラー/9分)  
様々な色や形の玉で形づくられた動物たちが、水晶玉を取り合う。

『豚飼い王子』(Pasáček vepřů/58/カラー/14分)  
アンデルセンの童話が原作。豚飼いに変装した王子が、プライドの高いお姫さまに求婚するため、近づくが…。

『雪だるま』(Sněhulák/66/カラー/9分)  
平面的技法で毛糸を用いたアニメーションで、雪合戦をする雪だるまを描く。

『迷子の人形』(Ztracená panenka/59/カラー/19分)  
大風の中、公園におきざりにされた人形は、イヌのおもちゃやボールなどに助けられ、家に帰ろうとする。



## ●コメント (抜粋・五十音順・敬称略)

「あれっ? 機関車くんかわいそうだな。あれっ? 機関車くんががんばれ!! あれっ? あれっ? 私、泣いている? あ、機関車くん助かった。よかったー。」…と私の心の中の言葉。  
小島聖(女優)

彼らの小さな世界で起こるドラマの数々は、私達の営みにおいて必要な心の振れを気付かせ、取り戻させてくれる。  
中嶋朋子(女優)

プップビドゥー、ウップウップドゥーと、唄いたくなるよなカワイイ映像!  
水森亜土(絵描き・ジャズ歌手)

夢の中にあつた本当の事。寝顔の子供が時々、笑顔になる様なそんな世界に満ちている。記憶の匂いを嗅がせてくれる。  
皆川明(mina perhonenデザイナー)

コメントの全文は、エスクワイアマガジンジャパン発行の本誌「チェコアニメの巨匠たち」に掲載。  
好評発売中!!

## ●チェコアニメの巨匠たち

ヘルミーナ・ティールロヴァー及び、彼女と関連の深いガリク・セコやイジー・トルンカの作品の公開に合わせて、チェコ・アニメーションの三大巨匠(ティールロヴァー、ゼマン、トルンカ)のアニメーション史に残した足跡を辿りながら、チェコ・アニメーションの歴史を概観する一冊。全国書店でお求め下さい。

### C FAMILY Cプロ・ファミリー編 (7作・90分)

**トルンカ ● Jiří Trnka**  
『おじいさんの砂糖大根』(Zasadil dědek řepu/45/カラー/10分)  
畑に植えた砂糖大根はどんどん大きくなり、抜くために、家族や動物も総動員で力を合わせる。

『クチャーセクとクティルカ』(Kulíšek a Kutlika-jak ráno vstávali/54/カラー/18分)  
指人形のクチャーセクとクティルカの一日の始まりを描く。全て実写でピエロに扮した人間も登場。

**セコ ● Garik Seko**  
『サボテンさん、ちよっと』(No, pane kaktus/86/カラー/13分)  
窓辺に置かれたサボテン。部屋の主は、老人から女性へと変わり、更迭、変化が…。

**ティールロヴァー ● Hermína Týrlová**  
『機関車くん』(Vlášek kolejíček/59/カラー/14分)  
大きい機関車さんに石炭を渡すだけの仕事に不満な小さな機関車くんは、ある日、脱走する。

『毛糸のお話』(Vlněná pohádka/64/カラー/10分)  
白い子羊を連れて来た男の子が、照りつける太陽やライオンに行く手を阻まれながらも、海に辿り着く。全て毛糸で描いた作品で、原題は「波状のお話」。

『十人十色』(Všem nelze vyhověti/58/カラー/10分)  
砂漠をロバを連れて歩く男と子供。行き交う人々は、それぞれ違う忠告をし、男は忠告に従おうとするが…。

『結んだハンカチ』(Uzel na kapesniku/58/カラー/15分)  
ハンカチの結び目は、ママの「蛇口」の修理を忘れないで」というおまじない。それなのに少年はハンカチと遊びにいってしまう。



## ●監督紹介

**ヘルミーナ・ティールロヴァー Hermína Týrlová**  
1900年12月11日、チェコのボヘミア中部のブジェツヴェー・ホリに生まれる。劇場の仕事で知り合ったカレル・ドダルを手伝う形で、CM制作に関わり、人形アニメーションを始める。1941年からはズリーンに移り、人形アニメーションの「蟻のフェルダ」などを撮る。子供のためのアニメーションを作り続け、1986年までに撮った作品の数は50本以上になり、カンヌをはじめ世界中の映画祭で受賞している。チェコアニメの母ともいうべき存在で、1993年5月3日ズリーンにて亡くなる。

**イジー・トルンカ Jiří Trnka**  
1912年、チェコのブルゼニユに生まれる。人形作家のヨゼフ・スクバに師事し、人形制作を学ぶ。戦後すぐの1945年からスタジオを任され、アニメーションを撮り始める。長編5本、短編21本と、質量ともに他の追随を許さぬその活動は世界的な評価も高く、カンヌをはじめ世界中の映画祭で受賞している。また、画家としての活動も多彩で、アンデルセン賞受賞の絵本作家でもある。1969年没。

**ガリク・セコ Garik Seko**  
1935年6月29日にトビリシ(グルジア共和国)で生まれ、1945年にチェコスロヴァキアが解放されるとともに帰国。人形劇会社に入社後、FAMU(チェコ国立芸術アカデミー映画学部)で監督業を学び、トルンカが「真夏の夜の夢」に着手していた頃プラハの人形アニメスタジオに入る。一年後、ズリーンに移り「機関車くん」、「結んだハンカチ」など、多数のティールロヴァー作品のアニメーションを担当し、独立したアニメ監督としても創作を始める。1975年、プラハのトルンカ・スタジオに戻り活躍する。1994年没。

**アウレル・クリムト Aurel Klimt**  
1972年8月6日、スロヴァキアのジリナ市に生まれる。FAMU卒業後、クラウトキー・フィルムで「魔法の鐘」『落下』『フィルムファーム』などを次々に撮り、バルタにつく才能と世界から注目をあびている。

**マリーア・プロハースコヴァー Maria Procházková**  
1975年1月24日、プラハに生まれる。祖父も母も映画の脚本家で、FAMU卒業後、CMやドキュメンタリー、劇映画にもアニメーションとして参加するなど幅広い活動をする。

**ダヴィット・スークupp David Sůkup**  
1974年7月9日、プラハに生まれる。「チェコアニメ新世代」では「メカニカ」を上映。ドゥルジアクらとイーリンというプロダクションを立ち上げ活動している。現在、FAMUに在学中。

### D ADULT Dプロ・アダルト編 (9作・97分)

**スークupp ● David Sůkup**  
『同志』(Naši/98/カラー/4分)  
妻と話が合わない男は、九宮鳥を手に入れて、自分の話し相手にするが…。

**クリムト ● Aurel Klimt**  
『マシユキンはコシユキンを殺した』(Maškin zabil Koškina/96/カラー/15分)  
突然家の中に入ってきたコシユキンは、マシユキンは出ていこう懇願するが、コシユキンはロシア民謡を唄い踊り、出ていかない。

**トルンカ ● Jiří Trnka**  
『贈り物』(Dárek/46/カラー/16分)  
映画のシナリオを練る作家は、脚本の内容を語り出す。金持ちが、最愛の人に、贈り物を贈ろうとする話しなのだが…。

**セコ ● Garik Seko**  
『マイスター・ハヌシ』(O mistru Hanušovi/76/カラー/13分)  
カレル大学の数学者であるハヌシ教授が、旧市街広場の有名なからくり時計を作った時の伝説。

『ファウストの家』(Faustův dům/77/カラー/12分)  
カレル広場に面したファウストの家で繰り広げられた、学問とお金の間で苦悩するある学生の物語。

**ティールロヴァー ● Hermína Týrlová**  
『カラマイカ』(Kalamajka/57/カラー/10分)  
食べでおいしいん坊のマルティンは、みんなに買められるが、ちっとも気にしない。楽しい歌のつて木の人形をアニメーションにした作品。

『二つの毛糸玉』(Dvě kuličky/62/カラー/8分)  
裁縫箱から飛び出した二つの毛糸玉は、ハサミや針を使って遊び始める。

『青いエプロン』(Modrá zástěrka/65/カラー/8分)  
青いエプロンが風に乗って空を飛び、鳥と共に移動し、黒い煙をはく物体と戦う。不思議なオブジェが魅力的な作品。

『知りたがりの手紙』(Zvědavě psaníčko/61/カラー/21分)  
ポストに入れられた手紙は、外の様子に気がなり、飛び出してしまふ。手紙は、無事に配達されるのだろうか?

配給: チェスキー・ケーレンコーポレーション <http://plaza19.mbn.or.jp/~rencom>

# 2004年5/22(土)~6/4(金) ファンタスティックロードショー!!

全4プログラム・32作品一挙上映!

◎各回入れ替え制。1プログラムごとにチケットが必要です。お得な親子ペア券などもご利用ください。  
引き続き、(神戸)神戸アートビレッジセンター、(京都)東一条チャオ!シネマにて順次公開

各回入替制	12:45	2:40	4:35	6:30	8:20
5/22(土)	Aプログラム	Bプログラム	Cプログラム	Dプログラム	Aプログラム
23(日)	Bプログラム	Cプログラム	Dプログラム	Aプログラム	Bプログラム
24(月)	Cプログラム	Dプログラム	Aプログラム	Bプログラム	Cプログラム
25(火)	Dプログラム	Aプログラム	Bプログラム	Cプログラム	Dプログラム
26(水)	Aプログラム	Bプログラム	Cプログラム	Dプログラム	Aプログラム
27(木)	Bプログラム	Cプログラム	Dプログラム	Aプログラム	Bプログラム
28(金)	Cプログラム	Dプログラム	Aプログラム	Bプログラム	Cプログラム

各回入替制	12:40	2:30
5/29(土)	Aプログラム	Bプログラム
30(日)	Cプログラム	Dプログラム
31(月)	Bプログラム	Aプログラム
6/1(火)	Dプログラム	Cプログラム
2(水)	Aプログラム	Bプログラム
3(木)	Cプログラム	Dプログラム
4(金)	Bプログラム	Aプログラム

## 前売1プロ券1400円、ペア&前売2プロ券2600円

〈当日1プロ券〉一般1700円、学生1400円、会員1300円、高・中・小(3歳以上)・シニア1000円/当日2プロ券3000円  
〈当日特別料金〉親子ペア割引2400円(中学生以下の子供と大人のお2人)

※ペア券は2人で1プログラム又はお1人で2プログラムのいずれかでご利用いただけます。  
※前売券は劇場窓口、チケットぴあ、ファミリーマート(PCODE:472-898)にて発売中!  
※劇場で前売券お求めの方に、オリジナルポストカードプレゼント!!(限定)

カフェイベント開催! カフェ&ブックス・ピリオテーク(イーマンB1F)にて、アートやドリンク、フードまで東欧カルチャーが大集合! さらにはクーポン券付きフリーペーパー(もプレゼント!) 5/15(土)~5/31(月) お問い合わせ:06-4795-7553

シネ・ヌーヴォー  
地下鉄中央線「九条駅」6番出口  
徒歩3分(大阪市西区九条1-20-24)  
TEL.06-6582-1416

ホムページ  
<http://terra.zone.ne.jp/cinonouveau/>

地下鉄中央線 一本町  
九条駅  
6番出口  
シネ・ヌーヴォー  
大阪ドーム